



島おこし協力隊ミッションミニコラム 29

ゆめしま未来塾の挑戦 ～学びを通じて育む多角的な成長～

ゆめしま未来塾では、弓削高校の生徒一人ひとりの個性と可能性に寄り添いながら、学力だけでなく、自立心や表現力、未来への意欲を育む多角的な学びを展開しています。

学習支援の中心には、「個別指導と自立支援型学習」があります。ただ答えを教えるのではなく、「どうすれば自分で解けるか」を重視した指導を行い、学び方や苦手の克服方法について、時間をかけて生徒に伴走するスタイルを大切にしています。

また、定期テスト後には個別面談を実施し、勉強の状況だけでなく「夢」や「悩み」についても深く対話します。こうした時間を通して、生徒とスタッフがともに次の目標を設計し、学びがより自分ごととして根づいていきます。

1・2年生には、学習習慣の定着を



ゆめしま未来塾
浜田 宣治

目指した検定対策などの講座を用意し、基礎力の向上と学びへの自信づくりを支えています。そして2年生の後半からは、より自立的な学びへと移行し、自分で学びを組み立てる力を養っていきます。

さらに、学びの楽しさや広がりを感じていただけるワークショップも開催しています。たとえば「平安恋愛ワークショップ」では、和歌を手がかりに、平安時代の恋愛観を体験しました。50分間のタイムトラベルを通して、感性和歴史が響き合うひとときを楽しみ、学びの奥深さに触れる機会となりました。また「本を旅する読書術」では、本をただ読むだけでなく、物語の世界を旅するような新しい読書体験を提供し、生徒たちの読書へのまなざしに新たな広がりをもたらしました。学校でも家庭でもない第三の居場所として、ゆめしま未来塾は、生徒たちの「今」と「これから」に寄り添いながら、島の未来を育む学びの場を目指しています。



▲平安恋愛ワークショップ

高校魅力化コーディネーター

「真夏のオープンスクール」



▲ 颯爽とサイクリングツアーを楽しむバスツアー参加者

夏真っ盛りの7月25日・26日の2日間、弓削高校では体験入学会（オープンスクール）が開かれました。

町内外から多くの生徒や保護者が集まり、当日は授業や部活動、公

営塾の講座の体験に加え、町外からバスツアーで参加した親子を対象に、ゆめしま寮の見学会も行われました。

町外からの参加者は、東は栃木県から南は徳島県まで全国各地から集まり、特に今年は向島、生口島、大三島、今治市など近隣地域からの参加も多く見られました。2日目には、バスツアー参加者を対象に町内を遊覧するサイクリングツアーが実施され、現役の弓削高校生がガイ

ドを務める中、中学生たちはゆめしま海道や松原海岸などを巡り、涼しい風を受けながら颯爽と自転車を走らせていました。

来月11月からは、ゆめしま寮の入寮希望者の募集が始まります。来年の春、どんな生徒たちと出会えるのか、今から楽しみです。



高校魅力化コーディネーター
河村 俊秀

公営塾

『弓削高校体験入学会でゆめしま未来塾体験講座を実施』



▲ 体験入学会 英語講座

ゆめしま未来塾講師の碓氷です。7月25日に行われた弓削高等学校の体験入学会において、希望する中学生を対象に公営塾「ゆめしま未来塾」の体験講座として「英語

の文章読解」と「2次曲線を利用した演示実験」の2講座を開催しました。

私が担当した「英語の文章読解」では、英検3級の過去問を活用し、英文の読解方法、問題解法、そして日常の英語学習法について詳しく解説いたしました。参加した中学生からは「英語学習への取り組み方が明確になった」「授業が非常に分かりやすく、弓削高校に進学した際はぜひ入塾したい」といった前向きで励みになる感想いただくこと

ができました。

これからも当塾が弓削高校の大きな魅力のひとつとして認識され、生徒たちの学習意欲向上と進路実現に貢献できるよう取り組んでまいります。



ゆめしま未来塾
碓氷 涼太

移住定住・空き家バンク

移住定住・空き家バンク担当、島おこし協力隊の柿沼です。

町では、地域の雇用機会の創出と活性化を目的として、昨年5月より移住定住促進サイト『かみじまライフ』にて、町内の求人情報を無料で掲載する取り組みを行っております。

この求人情報掲載は、法人・個人事業主を問わず、どなたでもご利用いただけます。短期・期間限定の求人も掲載可能ですので、「人手

『求人情報(無料) を掲載します!』

が足りない」「求人を出してもなかなか応募が来ない」といったお悩みをお持ちの方は、ぜひご利用ください。

ご不明な点や掲載をご希望の方は、企画情報課 移住定住総合窓口（☎77-2501）までお気軽にお問い合わせください。



瀬戸内かみじまライフ
～ほじゃけん ゆめしま～

【kamijima-life.jp】



移住定住・空き家バンク
柿沼 祐一